

令和6年9月2日



9月のむらさめだより

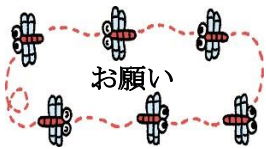
村雨こども園
愛分園・なぎさ分園

暦の上ではもう秋を迎えますが、まだまだ厳しい残暑が続いています。

異例ともいえる猛暑で、外遊びが制限された夏でした。テントや日陰、2階テラスの可動式テント下で、水遊びやプール遊びを中心に楽しみ、十分に身体を動かし夏の遊びを体験しました。運動機能も高まり体力もついてきて、暑さに負けない丈夫な体がつくられています。

特に、幼児クラスはこの夏の間培ってきた運動機能を継続しながら、運動会の目標に向かい一人一人の子どもの取り組みを認めながら、お友達と力を合わせ一つの事をやり遂げる、協調性や達成感、教え助け合い思いやる気持ちを運動遊びを通して成長させ、「体を動かすことが大好きな子ども」に育てていきたいと思えます。

また、夏の疲れが出やすい9月です。体調の変化に気を配りながら、過ごしていきたいと思えます。ご家庭でのご協力もよろしくお願い致します。



車で送迎をされている保護者の皆さんへ再度のお願いです。

地域の方より警察に通報がありました。園前の道路に停車している車で、通行に支障があるとの事です。駐車場が満車の場合は、国道2号線に回って頂き園にお電話をお願い致します。園前の道路は公道ですので、ご迷惑にならないように利用をお願い致します。

日に寄って違いがありますが、午後5時20分頃から午後5時50分頃(30分間)が、混み合います。上記の時間に車送迎される保護者の方は、迅速にお子さんを迎えに行かれ出庫をお願い致します。





2日(月) 英語で遊ぼう

9日(月) 英語で遊ぼう

10日(火) 夏まつり

17日(火)~20日(金) 発育測定

19日(木) 子どもと楽しむ絵本の世界 (5歳児)

※南須磨地域福祉センターにて、絵本の紹介や読み聞かせを

していただき絵本に触れて楽しめます。

24日(火) 誕生日会

25日(水) おはなしの会・避難訓練



らっこ組・かめ組

先生が絵本を読んでいると、近くに寄ってきたり、気になる絵本を手にとって楽しんでます。絵本に興味をもつ様子が見られるようになってきました。

らっこ組・かめ組のお友だちは「だるまさんが」の絵本がお気に入りです。「だーるーまーさーんーがー」に合わせて体を横に揺らしたり、「どてっ」と言いながらころがってみたりと、先生やお友だちと一緒に体を動かしながら絵本を楽しんでいます。これからも沢山の絵本に触れて過ごしていきたいです。



かに組

「あっぷっぷ」の絵本が大好きです。

「お話読むよー」と声をかけると「あっぷっぷ読んで」と毎回のようになり声が上がります。絵本が始まると「あっぷっぷ」と一緒に言いながら面白い顔をして一緒に笑って楽しんでいます。

これからもたくさん絵本を読んで一緒に楽しい時間を過ごしていきたいです。



ぺんぎん組

「たべるのだあれ？」シリーズの絵本がお気に入りです。この絵本は本を開いたり閉じたりすると動物が食べ物を食べているように口が動く仕掛けのある絵本です。「にんじんたべるのだあれ？」と問いかけると子ども達が「うさぎさん！」と答えてくれ、出てきた動物を見て嬉しそうにしています。これからも様々な絵本を一緒に楽しんでいきたいと思っています。

あざらし組

「せんろがつづく」の絵本が大好きです。この絵本は線路を繋げたり遮断機などを作りながら列車を走らせます。

絵本に出てくる線路や踏み切りに興味を持ったり知っている物の名前を言葉にし、「電車が走っているね」と嬉しそうに見ています。これからも、子どもたちの好きな絵本を見ながら、言葉のやりとりを楽しんでいきたいと思っています。



あしか組

この絵本は、野菜の断面図のシルエットからなんの野菜かを予想する絵本です。白と黒で描かれた不思議な模様を見て、子どもたちは「ピーマンだ」「なんだろう。おいもかな？」など答えを考えながら絵本を見ることを楽しんでいます。初めて読んだ時は、少し難しそうにしている子どもたちでしたが、繰り返し読むにつれ自信満々に答えたり、正解する喜びや楽しさを感じる姿が見られるようになってきました。

また、野菜に触れたり野菜のへタを見る機会を設けたり、給食時に野菜の話をしたりすることで身近な野菜に親しみをもち始めています。

これからも楽しく絵本を読みながら、様々な事に親しみをもちたり、興味を持てるようにしていきたいと思っています。



ぱんどういるか組

パンどろぼうシリーズの絵本が大好きです。何度も「読んで！」とリクエストがあります。特に、おじさんの作ったパンを食べた後に「まずい」と言うシーンは、パンどろぼうの表情を真似したり保育教諭を真似して言葉を言って楽しんでいて、みんなのお気に入りのシーンです。また、隠れているパンどろぼうを探したり、パンがずらりと並んでいるページを見ることも好きで、「めろんぱんがある！」「このパン食べたい！」と絵を見て嬉しそうにしています。

これからたくさんの絵本と一緒に見て絵本の世界を楽しみたいと思います。



しろいるか組

「だるまちゃんとてんぐちゃん」の絵本がお気に入りです。午睡前の読み聞かせや、自由遊びの時に「これがいい！」と言ってリクエストしてくれます。おおきなだるまどんがだるまちゃんのために、たくさんの帽子や靴を出してくれるシーンでは、絵を見て「サンタさんの帽子がある！」「ママが履いてるのと同じ靴だ！」と、発見したことを教えてください。また、お気に入りのページを見ながら、先生やお友だちと一緒に自分の好きな帽子や靴を発表しあって楽しんでいます。絵本や紙芝居を見たり読んだりすることが大好きな子どもたちなので行事や季節にちなんだ絵本も用意して、沢山のお話に出会えるようにしていきたいと思います。



まっこうくじら組

「ぼくのお風呂」「ぼくのトイレ」シリーズの絵本が好きで沢山読んでいます。この絵本では「ハート風呂」「かいだん風呂」など色々な面白いお風呂が出てきます。「こんなお風呂があったらいいのにな」「このお風呂に入りたい！」「このお風呂はみんなで入れるね」とお話の世界に想像を膨らませ、自分たちがイメージしたお風呂を考えて発表したり、友だちと楽しさを共有しながら楽しんでいます。また、少しずつひらがなに興味が出てきて、一文字ずつゆっくり読むことも楽しんでいます。





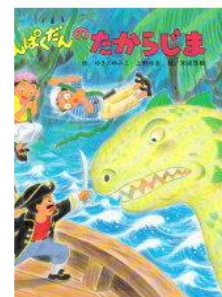
みんくくじら組

「クワガタ」「たこ」「いちご」など様々な図鑑の絵本を見ることを楽しんでます。これらの絵本では果物や野菜の成長の様子や育て方、昆虫や海の生き物の体の構造や好きな食べ物など、実際の写真と共に描かれています。「クワガタって甘いものが好きなんだ!」「タコの体の形って面白い!」など、絵本を見て気づいたことを友だちや先生に伝え、発見を共有しながら絵本を見ています。これからも様々な絵本を読む中で、気づいたことを発表し合ったり、絵に描いたりしながらさらに興味を深めていきたいと思えます。

かもめ1組

「わんぱくだん」シリーズが好きで、その中でも「わんぱくだんのたからじま」をよく読んでいます。仲良し3人組の「わんぱくだん」が公園で海賊ごっこを始め、砂浜で作った宝島の上にビー玉を置くと、本当の海賊になってしまいます。怪獣と戦ったり猛獣から逃げたりしているうちに深い穴に落ちてしまい、弱気になってしまいますが、宝物を見つけた3人は掘りだそうとすると、元の世界に戻ってくるというお話です。

子どもたちはこの物語の世界観に入り込み、次はどうなるのか予想しながら読んだり「僕やったら逃げずに戦う!」と海賊の一員となったように冒険を楽しんでいます。わんぱくだんのように困った時は友だちと協力することが大切だと気づき、グループ活動など友だちと一緒に頑張っています。これからも想像力を膨らませながら、様々な絵本を楽しんで読んでいきたいと思えます。



かもめ2組

色々な絵本に興味を持ち、自分で平仮名を読みながら絵本を見ることを楽しんでます。

子どもたちは、「しっぽのつり」のお話が大好きです。

このお話は、ある日、山からはらぺこなきつねが下りてきます。そんなきつねに、かわうそがせっかく獲ってきた魚を横どりされてしまいます。それに腹を立てたかわうそは、きつねに魚の捕り方を聞かれたので、寒い晩に池にしっぽをつけておけばいいと嘘を教えます。それを信じたきつねがしっぽを池につけて待っていると、池が凍ってしっぽが抜けなくなってしまうというお話です。

「嘘を付いたり、相手が嫌なことをするからそんなことされるんだよ!」や「でも、かわうそも嘘をついたからお互い様だね」「嘘をついたけどやっぱりきつねもかわいそうかも…」と登場人物の気持ちを考えながら友だち同士でお話をして楽しんでます。

これからも、様々な絵本に触れていきながら、登場人物の気持ちに興味を持っていけるようにしていきたいと思えます。

